

令和5年度「地域と学校の連携・協働体制構築事業」交付申請（実績報告）関係様式

都道府県名	
市区町村名	
自治体区分	

●R5年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定様式

実施自治体名	課題の類型1	課題の類型2	課題の詳細	左記課題の解決のために本事業で取り組むこと	本事業で達成する目標（アウトカム）	目標の達成度を測る指標	現状の数値	単位	本年度の目標値	本年度の実績値	アウトカムの達成度に関する評価・分析（事業における成果、課題、改善点等）	目標等の公表先
藤沢市	①学校運営上の課題	教職員の時間外勤務の是正	市内の教員の約25%が、出勤システム上のデータ上、月45時間以上の時間外勤務を行っており、教員の業務負担軽減による時間外勤務の縮減が課題となっている。	・市全体で地域学校協働活動推進員を、学校運営協議会設置校1校あたり1名以上配置する（合計26名以上）。（前年度0名） ・推進員は学校と地域の連絡調整等を担い、教員の業務負担を図る。 ・地域ボランティアによる授業補助や校外学習の見守り等を実施する。	学校・家庭・地域の役割分担の明確化により、地域との協働が進み、教員の業務負担が軽減する。	月45時間以上の時間外勤務を行う教員の割合	25	%	20	23	・地域ボランティアによる授業補助や校外学習の見守り等の実施が増えたため、教員の勤務時間削減に効果が見られた。 ・地域学校協働本部の在り方等の整理に時間を要し、推進員の配置にまで至らなかったため、時間外勤務の大幅な削減にはつながらなかった。 ・今後は、推進員等の配置人数を増やし、学校と地域の連絡調整等をより円滑に行える体制を構築するとともに、継続的にボランティアの確保にも注力する必要がある。	<a href="https://www.city.fujisawa.kanagawa.jp/kyouiku/kyoiku/shogai/komisuku.html">https://www.city.fujisawa.kanagawa.jp/kyouiku/kyoiku/shogai/komisuku.html</a>

※行が足りない場合は、非表示になっている行を再表示してください。